

第343号

平成30年7月

# 西徳寺 婦人会だより

〒110-0012 東京都台東区竜泉1-20-19

発行所 真宗 徳光寺派 西徳寺  
梵鐘山

電話 (03) 3875-3351  
FAX (03) 3875-6796

西徳寺婦人会

## 婦人会総会報告

去る4月18日、30名の会員様参加の下、平成30年度の婦人会総会が西徳寺本堂にて開催されました。

脇阪住職からは「西徳寺の諸行事に、率先してご協力をいただき本当にありがたいことであり、これからも当寺の日々の動きが、婦人会の力を中心として行われていくことを願うばかりです」と述べられました。

大谷最高顧問は、「この娑婆の中で、本当に自分の人生はありがたいといいきれるのか。そのことをこれからも皆様と共に聴聞していきたい」と決意表明されました。

辻会長は、「会長になって初めてのことで不安でしたが、皆さんのおかげで無事に1年勤めることができました。新年度を迎えるにあたって、初心にかえって学ぶと共に心豊かな女性になりましょう」と呼びかけられました。

議事では小池泰子議長の下、平成29年度事業報告、決算報告ならびに平成30年度事業計画案、予算案、あわせて婦人会会則の一部改正(別記参照)が円滑な審議の結果承認されました。またこの度児山治子会計が一身上の都合により会計職を辞退され、新しく玉廣照子様  
に会計職に就いていただくことになりました。

総会終了後、場所を梅檀の間に移して懇親会となりました。星野登代子様  
に乾杯のご発声をしていただき、春らしいお弁当を食べながら女子会トークに華が咲きました。最後に恒例の歌を歌ってお開きとなりました。

(役員 記)



## ●婦人会会則改正

### 第四章 役員

第7条 本会に次の役員を置く。

改正前			改正後	
副会長	1名	→	副会長	2名

## ●会員さんの声

Q、<sup>しきみ</sup>榊と<sup>さかき</sup>榊は違うんですか？

A、一般的に仏事で供えるのが榊で、神棚に供えるのが榊です。諸説ありますが、かつて土葬をしていた頃、野犬などの動物が掘り返すのを防ぐために、強い臭いや毒性をもつ榊が使われるようになりました。その名残から現在でも墓前に供えられたりしています。当派では、榊のもつ毒が水を綺麗に保つことから、水の代わりとして榊を一對供えるようにしています。榊も阿弥陀仏のお浄土を表現する大切なお荘厳の一つです。

※榊はマツブサ科シキミ属、榊はモッコク科サカキ属、馬酔木は<sup>あせび</sup>ツツジ科アセビ属の植物。

## ●次回聞法会

日時：7月25日（水） 午後1時30分～

場所：西徳寺 星月の間

法話：「暮らしの中の仏教」

最高顧問 大谷 義博

蓮井 邦宗

## ●今後の予定

9月12日（水）

10月17日（水）

11月14日（水）

15日（木）

} 未定

12月12日（水）

※聞法会開始時間はいずれも

午後1時30分からです。

## ●ひとこと

広島原爆はウラン。長崎はプルトニウム。アメリカの人体実験とも言うべき原子爆弾は、性能や偉力が大きく異なります。世界で唯一の被爆国でありながら、私はそれすらも、正しく知らずに生きて来ました。亡くなられた方はもとより、苦痛を抱きながら凌いで来られた方々に、申し訳ない気持ちでいっぱいになります。 (磯田ひさ子)

## ●婦人会員募集

当婦人会では新しく会員になってくださる方を募集しております。ご婦人の方で興味のある方ならどなたでも結構です。是非一度ご参加ください。

## ●年会費納入のお願い

当婦人会は会員の皆様の会費によって運営されております。年会費(3,000円)の納入を、何卒よろしくお願い致します。